

学校推薦型選抜 選考について

理学療法学専攻	面接 志望理由書の記載内容や理学療法に関すること、大学での学びなどについて質問をします。質問の意図を理解し自分の考えを自分の言葉で過不足なく伝えることが大切です。日本理学療法士協会のHPや本学のHPを見て理学療法への理解を深め、準備をしてください。
作業療法学専攻	面接 志望理由等の確認を行います。作業療法に関する理解を深め、自ら得た知識を自分の言葉で説明できることが大切です。論理的で分かりやすい表現の仕方、適切なコミュニケーションを心がけましょう。
言語聴覚学専攻	面接 志望の理由などを確認します。これまでの活動、将来のビジョン、言語聴覚士に関する理解や魅力、最近の社会問題などを適切なコミュニケーション（表現力、話し方、態度など）によって相手に伝えられるように準備をしてください。
視覚機能学専攻	面接 視能訓練士の仕事を理解し、ビジョンをもっているか確認を行います。コミュニケーション能力を高めるために意識していること（表現力、話し方、態度など）と、興味を持った社会問題を自分の言葉で話すことができるように準備をしてください。
看護学科	面接 口頭試問 面接では、学びたいことや将来ビジョンなどを自分の言葉で伝えることが大切なポイントです。口頭試問では、保健・医療・福祉に関する基本的な知識を問います。質問者の意図を理解した回答と論理性を心がけましょう。 過去の出題テーマ：「スマートフォンの影響について」「子どもの肥満について」「ヘルプマークについて」
現代社会学科	面接 質問の意図を理解すること、的確で論理的に回答することが大切です。受験者が興味をもった時事問題や社会現象について質問しますので、自分の意見を論理的に説明できるように準備をしてください。 時事問題・社会現象の例：能登半島地震からの復旧と復興、少子高齢化、子どもの貧困等の社会問題、音楽やファッションの流行、SNSにおける「バズり」ないし「炎上」等
経営法学科	面接 学びたいこと、将来のビジョンなどの確認を行います。自身が関心をもった出来事（経済・経営・国際問題・法律に関することなど）について話してもらいます。日頃から様々な事に関心を持ち、気になったことは調べて他者に話すことができるように準備をしてください。
知能情報システム学科	面接 志望理由書に記載した内容をもとに、情報技術に関する興味関心について問います。自身のこれまでの活動を振り返るとともに将来のビジョンを話すことができるように準備をしてください。自分の言葉で論理的に表現することを心がけましょう。
建築環境学科	面接 本学や本学科への理解、将来の目標が本学科教育とマッチしているか等について確認を行います。また、「あなたが興味を持った建築家の建築作品一つとその魅力について」問いますので、準備をしてください。
臨床工学科	面接 口頭試問 面接では臨床工学技士に必要な資質の確認も行いますので、学びたいことや将来ビジョンも考えておいてください。口頭試問は「数学Ⅰ、数学Ⅱ」の基礎知識を問います。 出題例： $(x^2)^{-1} \cdot x = x^a$ a は？ $\tan\left(\frac{\pi}{4}\right)$ 角度の単位はラジアン 放物線 $y = -x^2 - 2x + 4$ 頂点の座標は？